

日 時：平成 29 年 10 月 26 日（木）18 時 30 分 ～19 時 40 分

場 所：荒田農業研修センター

対象地区：荒田

参加人数：9 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○道路、水路の整備について</p> <p>（市民から）</p> <p>毎年お願いしているが、柏農高校前駅からつがるロマン街道へ抜ける道路について、現状が凸凹で狭く、砂利を敷いても地盤が固いため弾かれてしまう。雨が降ると非常に道が悪くなって、農道としても大変な状態である。ロマン街道に抜けようとしても道幅が狭く、引き返す車もいる。できれば大きな道路にしてほしいが、簡単でもいいので舗装をお願いしたい。</p> <p>来年度の町会要望で挙げている、会館の隣の水路については、柵渠が倒れると鉄管を打ち込んで止めている状態で、早めに対処しないと段々と崩れる恐れがあるので対応をお願いしたい。また、大雨が降ると、会館の隣の水路に平田森と柏農からの水が全部来て、道路を越えて田んぼや畑へ入っていく状態のため、水路の上流である平田森で改修されているので、下流であるこの場所も改良するように要望している。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・ロマン街道への道路は、道幅が狭いので舗装しても危険ということで、買収して幅を広げることができればいいが、引き続き土木課と協議し検討する。・水路については現場を見て、早く対処しなければいけないようであれば対応する。
<p>○入札への参加について</p> <p>（市民から）</p> <p>市の建物を建てる時、市内の業者が少ないと感じる。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・できるだけ市内の業者を活用するようにしている。ただし、大きな建物を作るときは、対応できる業者が市内にない。特定の業者でなければ出来ないこともあるので、JV といって、市内と特 A の業者が組んでやっていることが多い。基準を満たしている市内の業者は 1 社しかないと把握しているが、そこだけにやらせるわけにもいかないで、JV を組んでもらってやっている。JV を組んだ場合は、元請になったところが下請け業者を使っているので、そこに市は入れないが、できるだけ市内の事業者を下請けにしてもらうよう要望は出している。

(市民から)

ここの公民館も外壁をトタン張りした時に指名願いを出したが、知らないうちに業者が決まっていた。指名願いは平賀町から毎年出しているが、建設協会の人だけが入札している。建設協会に入るのにもお金がかかるので、お金をかけて市の仕事をしなければいけないのか。5、6年前に建設担当課に行ったとき、なんでこんなに安いのか、建設協会に入っているのかと聞かれた。建設協会に入るにも150万や200万円かかると聞いている。建設協会に入っていないと入札できないのか。

(市から)

・建設協会に入っていないなくても入札には参加できるが、確認して回答する。

○若年層の援助手続きについて

(市民から)

今一人暮らしをしているが、去年46歳で娘を亡くした。病気はガンだったのだが、健康福祉部の方に何回か相談に行って、自宅で療養する時に使いたいベッド等を借りるときに、病人の状態を級毎に認定する手続きが終わるまでに1ヵ月や3ヵ月もかかると言われた。病気がそれまで長持ちできず、借りたいものも借りることができなかった。親として、年金だけの生活の中でだと、娘の治療費や生活費も請負出来なかったのに、その間のところで早く手続きをして応援してもらえれば良かったと思っている。老人は70歳とか75歳過ぎれば健康の手続きをもっと速やかにできるのだろうが、40代という若さの中で手続きをしてもらいたくても待っている間に病気が進んで亡くなってしまったという残念なことがあった。もう少し早めに対処してほしかったと感じている。若い人の病気に対して応援してもらえることも少ないように思った。

(市から)

・これから市として若い人にどのように対処できるのか検討させてもらう。
・ガンということで特定疾病の関係で認定していく方向で考えたのだろうと思う。若いと病気の進行が速い場合が多いので、できるだけ認定の係でも状況に合わせて対応はしている。通常の認定の場合は早くても40日はかかるが、それよりも幾分でも早くということで努力はしているが、そこまで間に合わなかったなので、これから係の方に幾分でも早く対処ができるように強く指導していく。

○道路の整備について

(市民から)

今年の春、新屋町の尾上線の歩道の測量をしたと思うが、結果はどうなったか。

(市から)

・測量をしたが、費用が2億円近くかかるということで、歩いている人も少ないようなの

で様子をみないといけないという話になった。まだ整備をやるかやらないかは未定である。

○气象台等について

(市民から)

NHK の天気予報をみると平川市碓ヶ関と出ている。碓ヶ関を中心とした基点があるのか。市役所が中心なのか碓ヶ関から平川市全体を見ているのか。

また、防災無線で災害があれば放送されているが、災害の予想の範囲は平賀が中心なのか、地点ごとに分類して防災の係で把握しているのか。

(市から)

- ・ 天気予報については、気象庁の観測所が碓ヶ関阿原にある。それは合併前からあるもので、南郡であれば碓ヶ関の観測所がメインになっているのだろうと思う。県のデータをとっている場所は平賀のアップルランドの交差点辺りにある。
- ・ 市役所が防災情報を把握する時には、碓ヶ関はもちろんであるが、県の観測地点である平賀、温川、尾崎などを包括して総合的に判断している。今は、インターネットで調べることができ、県の河川の水位の状況などがわかるようになっている。

○警察等の名称について

(市民から)

警察の関係で、平川市は交番で、他の市になっているところは警察署になっている。町でも鱒ヶ沢町などは警察署になっているところがある。また、東奥日報は、平川市は通信部で、他の市は支局になっている。市になったので、名称について働きかけた方がいいのではないか。

(市から)

- ・ 警察に関しては、もともと黒石警察署があり、大鰐、板柳、浪岡警察署もあるが、旧平賀町はなく、警察と話しをしたことはあるが、平賀の場合は、駐在所から交番に格上げしてもらった経緯がある。駐在所であると夜間の対応ができないということで、新屋と町居の駐在所をなくした時、平賀の交番を作って人を多く配置できるようにした。警察署までとなると、近隣の田舎館、黒石、大鰐が黒石警察署の管轄なので、今は難しいのが現状である。平川市は、地域の住民の皆さんの防犯意識の高まりもあると思うが、どちらかというとなら犯罪的に少ないところであるので安心して暮らせるところだと思っている。
- ・ 東奥日報については、会社のことなので何とも言えない。もともとなかったものを市になったから作るというのは難しいようである。

○いじめについて

(市民から)

いじめの問題で自殺する生徒が多いが、平川市では、いじめで亡くなった場合、学校では、生徒と先生がどういうふうにした方がいいのか話はしているのか。

平川市ではいじめなどの問題は起きていないか。

(市から)

- ・今把握している中では、何にもないことはない。学校の中ではそれぞれあって、先生方が対応している。出来るだけ事前に大きくならないうちに芽を摘むように、教育委員会をはじめ努力していると伺っている。
- ・いじめというと、特定の人を叩いたり、悪口をあからさまに言ったりというのをイメージするが、今のいじめの捉え方は、その子が辛い、いじめられているかもしれないと思ったらいじめとなる。例えば、ちょっとその子の方に向かって何の気なしに強い顔つきをしてまって、その子にとって辛いなと思うことでもいじめとカウントするということになっているので、いじめに対する捉え方の幅がとても広がった。なので、いじめの件数がゼロになることはない。
- ・教育委員会は、起きたことに対して、それを解消するような方向で努力をしている。いじめゼロということはないが、解消率が高いのが状況である。
- ・浪岡や東北町での件があったことから、自殺する前に解決できないかということを経済委員会でも学校にも指導している。また、総合教育会議という中で協議しながら、学校運営などに対して話しをするような組織になっている。そういう中で、いじめに関しては、配慮させている。自殺するような人が出ないように、自殺する前の段階で防ぐことができないかというのをそれぞれの手立てを考えて、学校毎で様々あるので先生方にお任せしている。

(市民から)

東京の学校で先生を生徒が蹴ったりするニュースを見て、たった一人の子どもがそういうことをやっているのに、生徒がみんなただ笑ってみていて、この先どうなるのだろうと思った。一人だから三人ぐらい男の子が後ろからでもやめさせることも今の子どもたちはできないのだろうかとすごく残念に思った。この先、今の子どもたちが大人になった時どういふふうになるのか不安に感じた。悪いことは悪いと言える子どもたちになってもらいたい。

(市から)

- ・今は少しでも何かあると体罰だと言われるので、先生方も指導の仕方にも気を使わなければいけなくなった時代で、現場でも困っていると思う。
- ・悪いことを悪いと言えるというような、そういう子どもたちを育てていくのも親であり家庭なので、なかなかその場でやれといっても普段の環境の中でそういう育ち方をしないと難しいと思う。

○天然記念物について

(市民から)

平川市に天然記念物はあるのか。

(市から)

・把握していない。

○農道の整備について

(市民から)

先程も出たが、農道の整備について、20年以上前からの町会の要望なので何とかお願いしたい。2回、3回でも分けてやってほしい。

(市から)

・距離も長く、道が曲がりくねっており、前に舗装も考えたこともあったようだが、引座川の方は土手が深く、舗装すれば逆に車の事故も起きる可能性もある。今すぐやるとは言えないが、強い要望があるということは受けているので、引き続き検討していく。